

フクタニニュース

発行



(株)フクタニ

砕石部

今年も41よい年に

四月一七日は当社の四一回目の創立記念日でした。毎年恒例の安全祈願祭を実施し、皆で本年度の無事故、無災害を祈願しました。

素直な心で静かに謙虚に自分の足元を見つめ直すことにより、普段見えない危険や見逃している危険が見えてきます。感謝の心を忘れず地域の方々から必要とされる会社になれるよう本年度も一歩一歩努力してまいります。

本番

お昼時間にご飯を食べながら建設工業新聞を読むのが日課になっている。まずは、一面の見出しを見て、その後はとにかく『二戸』の活字を捜してみる。残念ながら正月明けから減多にお目にかかることはなかった。なんとなく取り残された感じでへこんでいたのだが、最近ぼちぼちと入札予定の記事が出るようになった。凍上災の舗装工事が主なのだが、件数が多く工期がほぼ同じなので消化不良を起こしそうな気配である。贅沢でわがままな話であるが設備は縮小、ダンプは減少、人員削減という現状を考えると、小さなピークでも対応しきれない場面が出そうである。本番を前に嬉しい悩みである。



～ 川の効能 ～

最近、『河道掘削』という工事が発注されている。本来流路であるべき所に土砂が堆積し、流化能力が減少している箇所の土砂を撤去する工事である。昔は河川から直接砂利、砂を採取する業者がいて、こんな工事は思いもよらぬものであった。資源として利用されていたものが捨てられることに一抹の寂しさを感じる。



操業当時の砕石プラント

『利水』『親水』を考慮し、河川がもたらす恩恵と川本本来の機能を取り戻すことが維持管理の要点なのだと思う。

プチ温泉紀行

ちょっとしたプチ温泉旅行に行ってきた。



綺麗な色の田沢湖

一日目は繋温泉の紫苑に泊まり、次日は田沢湖と水沢温泉郷へ。4月の田沢湖はまだ寒くて、日影は路面に雪が有った。天気が良く湖の色はなんとも言えないコバルトブルーが迎えてくれた。さて、今日は水沢温泉を少々ご紹介いたします。

何年か前に田沢湖のドライブインのおじさんに乳頭温泉に行きたいが、地元の人はどこに行くのかと聞いたら乳頭温泉に向かう途中に水沢温泉郷という近年出来た露天風呂がある温泉を紹介された。田沢湖入口から乳頭温泉に向かって10分位走ると右にその水沢温泉郷がある。まだ新しく綺麗で、泉質は硫黄、カルシウムを多く含む硫化水素泉で乳白色、身体に良い様々な効果を持ち、ストレスの解消、健康増進と記されていた。親切にも熱めの浴槽とぬるめの浴槽があり、かけ流しの湯もあった。料金は500円と、とても安い！いつまでも体がポカポカして硫黄の匂いが消えないくらい。ドライブの途中に寄ってみる価値あります。近く



元湯ならではの湯量豊富な乳白色の天然温泉

すき屋開店でおもうこと

二戸にすき屋が開店することになった。牛丼の全国チェーンである。二戸で勝算ありと判断しての出店であろう。

全国展開するチェーン店は全国一律に同じサービスが提供される。どこでも戦略である。ハンバーガーといえばマクドナルド、フライドチキンといえばケンタッキー、日常生活や景色に溶け込んでいる。

話はいきなり転じて、NHKの連続ドラマ『あまちゃん』が好調である。久慈だけの北限の海女、久慈だけのまめぶ汁、久慈だけの三陸鉄道、こちらはここだけ戦略である。

『どこでも』『ここだけ』は私たちの周りで共存しているが、『どこでも』は、ほおっておいても増殖するが、ここだけは意識して大切にしないと絶滅の恐れがあるだろう。二戸の私達の足元にもここだけが埋もれているのかもしれない。



ここだけの久慈駅前デパート

編集後記

政権交代後、政府も日銀も順風満帆の船出に見える。TPPも交渉参加が決定した。酪農家Sさんは、自分たちにもどう波及してくるのか不安げな顔をしていた。ジャブジャブのお金が多々まてまわってくればよいのだが...



日銀は白い川から水を引き

黒い田んぼで実り待つ